# 平成３０年度　心の健康づくり支援研修

ねらい：医療・福祉施設等で働く職員の、心の健康づくりを推進する

| 研修名および開催場所 | 開催日時（予定） | 定員 | ねらい | 内容 | 講師 | 受講要件 | 受講費用 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1)「心理相談員」<br>*資格取得支援<br>*「中央労働災害防止協会主催研修（3日間）」 | 中央労働災害防止協会ホームページ参照 | 15人 | 職場のメンタルヘルス対策に必要な知識を学ぶとともに心身両面に配慮した健康づくりを理解する<br>働く人のストレスに対する気づきの援助やリラクセーションの指導を中心としたメンタルヘルス教育や相談対応に必要な技法を体験する | 「心理相談員養成研修標準カリキュラム 」<br>1日目：働く人のメンタルヘルス対策の最近の傾向、メンタルヘルスの基礎知識、心身医学、精神医学の基礎<br>2日目：メンタルヘルスケア技法（「リラクセーション技法」、「交流分析の基礎」、「面接技法」、「伝え方」）<br>3日目：心理相談担当者の活動の実際、企業の事例を基にした事例検討等 | | 中央労働災害防止協会による受講資格 | 有料（一部補助） |
| 2)研修会<br>（1） セルフケア研修<br>会場<br>① かわぐち心臓呼吸器病院<br>② 扇の森<br>③ 平成の森<br>④ 福冨の郷<br>⑤ 入間川病院<br>⑥ リハビリテーション天草病院<br>⑦ 安誠園<br>⑧ 東松山市総合福祉エリア | ① 5/29<br>② 6/13<br>③ 7/19<br>④ 9/13<br>⑤ 10/24<br>⑥ 11/16<br>⑦ 12/3<br>⑧ 1/30<br>＊開始時刻はホームページ参照<br>＊講義時間は90 分 | 50～100 人/1会場 | 医療・介護従事者として、自らの心の健康を維持増進するための行動を理解する | ①心の健康とストレスの関係<br>②ストレスとの上手な付き合い方 | ①～⑥<br>一般社団法人日本産業カウンセラー協会<br>シニア産業カウンセラー　林 久美子<br>⑦～⑧<br>産業カウンセラー<br>瀬山 澄江 | 医療・介護従事者 | 無料 |
| （2） ラインケア研修（2 日間）<br>会場<br>① 埼玉高齢者介護研修センター（吹上）<br>② 埼玉県看護協会研修センター（西大宮） | ① 5/10（木）5/11（金）10:00～16:00<br>② 11/8（木）11/9（金）10:00～16:00 | 80 人/1会場 | ①中間管理者が、自らの心の健康を維持増進するための行動を理解する<br>②管理監督者として、職員の心の健康を維持増進するための行動を理解する | ①医療職の労働環境の課題と対策<br>②心の健康づくり：4つのケア<br>③中間管理職の役割とリラクセーション（自律訓練法）<br>「いつもと違う」部下への気づき<br>④法律・判例から学ぶ実践プログラム<br>社会人としての時間管理、指導とハラスメントの違い<br>⑤ストレスチェック制度の概要と活用　等 | 坂井メンタルクリニック<br>院長　坂井俊之<br>木野崎病院<br>相談室 臨床心理士<br>佐藤仁美<br>塩原総合事務所<br>特定社会保険労務士<br>福島通子 | 中間管理職 | 無料 |
| (3)心理相談員<br>フォローアップ研修<br>・活動報告<br>会場：埼玉県看護協会研修センター（西大宮） | H31 年<br>3/23（土）<br>10:00～16:00 | 30 人 | 「心理相談員」として資格取得後の自部署での活動を発表する。また、自施設において心の健康づくりを効果的に進めるための方法を理解する。 | ①所属施設におけるメンタルヘルス対策の方針、行動計画を立案する<br>③ 相談対応に必要な「傾聴」技法を理解する | 一般社団法人日本産業カウンセラー協会<br>シニア産業カウンセラー<br>林 久美子 | 心理相談員<br>中間管理職 | 無料 |

**平成 30 年度の日程や会場などの詳細については、4 月初旬に埼玉県看護協会ホームページでご案内致します。**

お問合せ先は埼玉高齢者介護研修センター（第２研修センター）048-548-8333 になります。